

NUMOって
何してる人たち??

地層処分

これまでの原子力発電の利用で生まれた「高レベル放射性廃棄物」。各国が自国内で「地層処分」することが、国際的な共通認識です。処分地選定を先送りせず、社会全体で考える必要があります。

「原子力発電環境整備機構(NUMO)」
の事業について

私たちNUMOは、「高レベル放射性廃棄物」の「地層処分」を実現するため、国内外の関係機関と積極的に連携しています。フィンランドやスウェーデンなどの「地層処分」の先進国をはじめ、各国の事業者や研究機関と協力協定を結び、このような国際的なパートナーシップを通じて、処分技術や安全評価の向上、社会との対話の進め方について知見を共有しています。

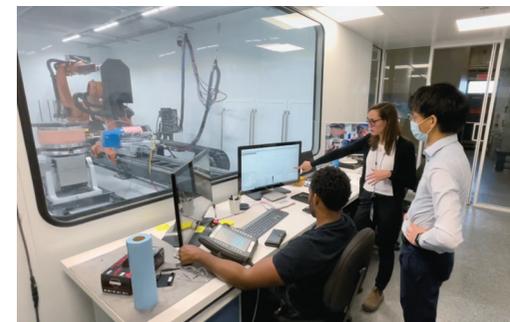
安全を最優先に地域と共生する
「地層処分」の実現を目指して

国際社会から現時点で最も安全で実現可能な処分方法とされている「地層処分」。NUMOは国際会議での意見交換、国内外の

専門家や関係機関と協力・連携し共同研究などを行い、最新の知見と技術で、安全を最優先にした「地層処分」の実現を目指します。



SKB(スウェーデンの実施主体)との共同研究



NWMO(カナダの実施主体)との共同研究

日本中で考えよう。地層処分のこと。

